

a 校訓	自主・友愛・創造	a 学校教育目標 自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成	(育成を目指す資質・能力) 「主体性」「協働性」「創造性」
------	----------	---------------------------------	----------------------------------

評価計画					自己評価				学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	I 評価	j 結果と課題の説明 ○:成果 ▲:課題	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
主体的対話的で深い学び カリキュラムマネジメント	学習の個性化と協働的な学びの充実	総合的な学習の時間「まなびのとびら」の充実 【教育研究部】	・様々な体験から得た生徒の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供する。 (生徒質問紙) 『まなびのとびら』では、友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」肯定的回答の割合	80%以上										
		特設授業「まなびスペシャル」の充実 【教育研究部】	・本物（専門家）との出会いで社会を意識し、自らの生き方を見つめる学びを推進する。(2回/年間) (生徒質問紙) 『まなびスペシャル』は、自らの生き方や、自分自身を見つめる機会となりましたか。」肯定的回答の割合	80%以上										
		異文化間交流活動の充実 【教務部】	・多様な国の人々との交流を通し、世界の人々が、国を超えて理解しあい、協力し、世界平和を実現する教育を推進する。(TW・PK・FR) (生徒質問紙) 「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思ったりしますか。」肯定的回答の割合	80%以上										
		生徒の自治的な活動の充実 【生徒指導部】	・生徒会行事や体育大会、まなびの発表会は、生徒が主体となって成功を目指し、多くの生徒と共に感動を味わいながら企画・運営を実践的に学ぶ教育を推進する。 (生徒質問紙) 「学校がより良い学校になるために活動したいと思いますか。」肯定的回答の割合	80%以上										
社会に開かれた教育課程	指導の個別化と協働的な学びの充実	学びの選択肢のある授業の充実 【教育研究部】	・生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う。 (学力調査) 通過率が全国平均以上の生徒の割合	55%以上										
		単元内自由進度学習に係る研究推進と実施 【教育研究部】	・単元開始時に自ら全体の学習計画を立て、プリントやICT等により自立的な個別学習を行うことを通して、自らの学びをモニターしながら、メタ認知や学習を調整する力を育成する。 (生徒質問紙) 「授業では、自分に合った学習活動や学習課題を選ぶことができますか。」肯定的回答の割合	80%以上										
		「まなび Challenge」の充実 【教育研究部】	・定期試験期間中の6時限目は、自ら立てた各教科の目標達成に向けて、自分なりの計画と方法で学びを進める力を育成する。 (生徒質問紙) 『まなび Challenge』では、試験に向けて、自分で考え、取り組んでいますか。」肯定的回答の割合	80%以上										
生きる力の育成	実	手帳による生活習慣・学習習慣の確立 【教務部】	・生活や学習における目標を設計し、定期的に見直しをすることにより、努力を成果に結びつけ、結果、自分に自信を持ち、自ら学ぶ力を身に付けるよう指導・支援する。 (生徒質問紙) 「手帳を使うことにより、毎日のことや、次の一週間の見通しを持つことができているか。」肯定的回答の割合	80%以上										
		深い生徒理解と実証的事実による適切な学びの指導・支援 【生徒指導部】	・日常の観察による深い生徒理解とデータに基づいて教育を分析し、得られた知見を改善に活かしながら指導・支援する。 (資質・能力と教育活動の教育効果を定量化する評価ツール) 「主体性」「協働性」「創造性」	1学年 220 2学年 230 3学年 240										
子供の確保	業務改善・働き方改革の推進	勤務時間外在校時間の縮減 【総務部】	・自らの業務を整理し、先を見通して計画を立て、優先順位を決めて業務に取り組むことで、勤務時間外の在校時間を縮減する。 ・生み出された時間でワークライフバランスを取るとともに、生徒と向き合う時間の増加につなげる。 (入校退校時刻記録) 一か月の勤務時間外在校時間 45 時間以下の職員の割合	55%以上										
最上位目標・指標		全方策による	生徒質問紙「学校へ行くのは楽しいです。」	100%										

【自己評価】

A:100%(目標達成)  
C:60≦(もう少し)<80

B:80≦(ほぼ達成)<100  
D:(できていない)<60

【外部評価】

イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。  
ハ:わからない